

令和2年度 第6回立川市幸学習館運営協議会 議事録

(第6期 第6回)

開催日時 令和2年12月7日(月)・午前9時30分～11時30分
開催場所 幸学習館1階 第一教室
出席委員 柴田彩千子(東京学芸大学 総合教育科学系生活科学講座 准教授)
古川 智子(立川市社会福祉協議会)
(敬称略) 伊藤 博(青少年健全育成幸町地区委員会)
春日 駿兵(立川市幸児童館館長)
西村 一治(立川市文化協会)
竹内 英子(地域学習館の利用者の代表)
大根田和美(立川市生涯学習市民リーダーの会)
(欠席2名)
地域学校コーディネーター
天野 清一
学芸大学生
6名
事務局 柳 直昌(幸学習館係長)
根本 まゆみ(幸学習館会計年度任用職員)(書記)
会議の傍聴 公開
傍聴者の数 0名

資料

- 1 令和2年度第5回幸学習館運営協議会議事録案
- 2 かわせみ祭2021の開催について
- 3 かわせみカフェチェックリスト
- 4 チラシ

1 会長あいさつ
このところ、天気がいい。マスクが必需品となっている。

- 2 かわせみカフェについて
- ・集合：11:00(学生) 11:30(地運協) 9:30(職員)
 - ・受付開始：12:30
 - ・開始：13:00
 - ・終了：15:00
- 各コーナーについて
【入口・出口】@ロビー

《概要》

- ・検温、消毒、マスク着用のお願い
- ・入口で全員にスタンプカードを配り、出口でお土産のお菓子とオーナメントをプレゼントする。
- ・スタンプを3つ集めた人には、お土産に「うまい棒」を追加する。
- ・氏名、電話番号あるいは学校名を用紙に記入してもらい、箱に入れる。

《準備するもの》

- ・スタンプカード（100人分）
- ・お土産のお菓子（100人分）
- ・机（2台）
- ・記名カード
- ・非接触型温度計×2
- ・記入したものを入れる箱
- ・手指消毒剤
- ・えんぴつ
- ・子ども用（5歳以上）マスク

【工作コーナー】@実習室

《概要》

- ・紙皿のクリスマスリース、クラフトテープのツリーの2種類の工作ができる。土台はすでに作成済であるため、参加者の作業は飾り付けが中心。

《流れ》

- ・消毒・スタンプ→ツリーか紙皿選ぶ→材料を渡す→好きな席で作業→作品が完成したら終了→学生が席を消毒する

《準備するもの》

- ・消毒
- ・次亜塩素酸ナトリウム
- ・スタンプ
- ・ボンド
- ・新聞紙
- ・土台（各40個）
- ・スパンコールセット、リボン（各40セット）

【プレイコーナー】@講堂

《概要》

- ・星キャッチゲームとオーナメントリレーの2種類のゲームを体験できる。
- ・いっしょに来た人同士でチームを組む（一人できた場合は学生と組む）
- ・高得点者は、名前（ニックネーム）をホワイトボードに記録する。

《準備するもの》

- ・消毒
- ・スタンプ
- ・パーテーション

- ・机（1台）
- ・手袋（200人分）
- ・袋（200人分）
- ・星
- ・オーナメントとスプーン
- ・ホワイトボード（2台）
- ・三角コーン

【展示・クリスマスツリー】@第一教室

《概要》

- ・世代別のクリスマスにもらったプレゼントに関する展示（作成済）を提示する。
- ・参加者に短冊を配り、「ほしいプレゼント」または「もらって嬉しかったプレゼント」を書いてクリスマスツリーに飾ってもらう。
- ・折り紙を用意し、自由に選べるように置いておく。

《準備するもの》

- ・消毒
- ・次亜塩素酸ナトリウム
- ・スタンプ
- ・短冊（100枚）
- ・ペン
- ・折り紙
- ・机（台数未定）
- ・展示のプレゼントの実物

【読み聞かせ】@和室

《概要》

- ・絵本の読み聞かせのDVD（作成済）を流しておく

《準備するもの》

- ・DVD
- ・プレイヤー
- ・プロジェクター
- ・スクリーン

●感染症対策

- ・入口での検温
- ・各コーナーの入り口での消毒→消毒をしなければスタンプをもらえない
- ・スタンプは学生が押す
- ・共同で使うもの（工作コーナーのボンド、オーナメントリレーのスプーンなど）は使用後に学生が消毒する。
- ・参加者やスタッフの距離が近づきすぎないように注意する。

●当日お願いしたいこと

- ・出入口のサポート（おみやげ、カードは学生が渡す）
- ・参加者との交流（特に、展示・クリスマスツリーコーナー）

・読み聞かせの準備のサポート

●確認事項

・各部屋の定員について（定員削減時）

第一教室：20名 講堂：65名 実習室：12名
和室：16名

・お土産の袋詰めについて

当日スタッフが用意する。

・出入口、講堂の机について

出入口に関しては第一教室のものを使用する。

・クリスマスツリーの短冊の飾り方について

昨年と同様

●その他

・小さいお子さんを連れて方には、最後まで保護者として付き添っていただくことを伝えた方がいい。だめな場合は入場を断る

・定員に対する誘導をした方がいい。（第一教室、実習室）

「この部屋の定員は何名まで」という掲示物を学生が作成。

・かわせみカフェのことを大根田委員が第八小学校に、春日委員が児童館にPRする。

●役割分担

講堂～和室：田中職員、春日委員

受付：小林職員

実習室：根本職員

第一教室：古川職員

3 議 事

(1) 「令和2年度第5回運営協議会議事録」の承認

(2) 事業について

・ママビクスについて（報告）

古川委員→順調に終了した。終了後参加者で集まり、昭和記念

公園に行ったりして交流を深めている。グループ名が「コロちゅう 2020」に決まった（コロナの時代で、ねずみ年生まれ、オリンピックが行われるはずだった 2020 という意味）。

メンバーのうち5人が復職するが、これからも連絡を取り合うとのこと。

来年度も同じ瀧先生にお願いして、形態は今回と同じようになる予定。

・防災講座について（報告）

伊藤委員→11/8（日）講堂で立川市災害ボランティアネットの

矢野さんを講師として「コロナ禍と避難所」題して行った。今回は自治連さんの協力もあり、

20数名が参加した。実際、コロナと避難所に関する話は15分ほどであったが、その他避難所の重要性などの話をしていただいた。

・子どもおやつ作り教室について 2/6、2/20、3/6（土）

14:00～15:30

伊藤委員→いつもは土曜日の午前中に行っていたが、今回は土曜日の午前中に授業がある学

校が多いとのことで、午後の時間帯に決めた。メニューはチョコ・スコーン、カボチャのパウンドケーキ、ケーキサレとなっている。

根本→今回チラシを作製したが、これでいいでしょうか。→了承をいただく。

4 事務局報告

・生涯学習推進センター（幸学習館）主催事業

◎かわせみ祭2021について

申込書の配布 12/1（火）提出締め切り 1/31（日）

利用者懇談会及び説明会 2/13（土）

コロナ禍ということで舞台発表など例年とは違った形をとりたいので、次の1月の地運協で意見をいただきたい。利用懇談会、かわせみ祭説明会には、都合のいい方は参加していただきたい。

◎だれでもコンサートについて

1月の地運協で参加できる方を募る。

◎ロバの音楽座コンサート

1/30（土）14:00から行う。

◎親子で作って、遊ぼう！竹とんぼとことりぶえ

生涯学習推進センターの子どもプロジェクトとして行う。1/16(土)13:30から講師は大根田委員をお迎えして行う。チラシに持ち物としてマスクを入れた方がいい。

◎地域学校協働事業について

本日は地域学校コーディネーターの天野さんに来ていただいている。

天野→第八小学校、第六中学校の地域学校コーディネーターをしている。実際に学校運営に関わっている。校長先生の方針により運営のお手伝いをしている。また、地域の力を借りながら運営している。学習館と協働という形を取るようになったが、未定の部分があり、今後のことは見えないところが多い。先日の検討会で、中学生の職場体験について、受け入れてくれる事業所の開拓、斡旋などを校長先生からお願いされた。

柳→コーディネーターさんは、地域でお手伝いできる方がいたら紹介してもらいそれを学校に説明していただけるような、間をつないでいただく役割をされている。

天野→今は、実技関係の授業のお手伝いが多い。刃物を使ったり、ドリルで穴をあけたりする授業などを行った。今後地域の方の情報をいただければと思っている。

柴田委員→立川市は市民科の授業への地域の方たちの協力体制が出来ていると思う。そこで学習館の役割を果たすのではと考えている。

竹内委員→地域の中で調べてもらいたいものがあるので学習館にお願いしたいという提案があるとして、学校からの依頼ではなくて、コーディネーターさん自身からの提案は出来るか。天野→それは可能。

柴田委員→地域の願いとして、例えば小さい子を守っていくなど、の役割などの構想を実働部隊として動いていくのが地域学校協働本部。学校協働運営協議会は校長先生と対等な立場で、意見を直接言える。学校構成員の人事権を持っている。

天野→地域学校協働本部と学校協働運営委員会の両方に入っている。今、学校からの依頼は年 5 回程である。本日はこれから、第六中学校で高校受験の面接の練習に携わる予定となっている。今後、学習館を介して地域の方とつながっていききたい。

柴田委員→国分寺市の地域学校協働本部の話であるが、公民館といっしょに高齢者の方のパソコン教室を開いている。講師を中学生が務めている。生徒たちの自己肯定感を高められ、ネットワークができる。また、学校周年行事に公民館が組織として参している。

古川委員→幸学習館と西砂学習館が地域学校協働事業のモデルを聞いたが、今後別の人員を確保する予定はあるのか。柳→この事業は現在の地運協のメンバーで進めていく。

伊藤委員→学校長の思いを天野さん経由でこの地運協会議で教えてもらいたい。その場でこの地運協から学校に提案できればいいと思う。

竹内委員→学年ごとに目標があると思うが、地域との関わりが必要な場合な地運協会議で天野さんから話してもらうことはできるか。天野→それは可能です。

竹内委員→学習館と連絡を取り合って、今後地運協に出席してもらいたい。

西村委員→目指しているものがわからないと、どんな種をまけばいいのか決まらない。

竹内委員→地域学校協働事業として一度仕組みを作れば、校長先生が替わっても大丈夫だと思う。

5 その他

- ・ 次回の開催日：1月18日（月）9:30～11:00 幸学習館第1教室